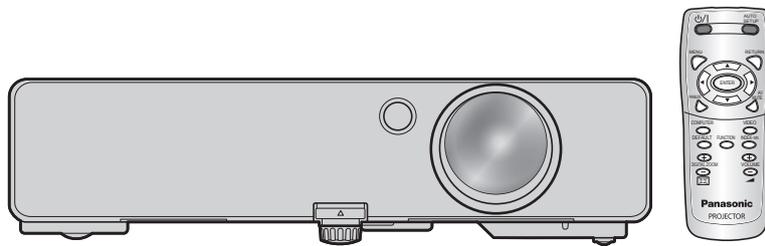


Panasonic[®]

取扱説明書
ネットワーク操作説明編
液晶プロジェクター

品番 **PT-LB3**
PT-LB2V
PT-LB1V



もくじ

セキュリティに関するお願い	3
こんなことができます	3
ご使用のコンピューターをご確認ください	4
接続に必要なコンピューター環境	4
有線 LAN で接続する	4
プロジェクターのネットワーク設定	5
ネットワークメニューの表示	5
ネットワーク	6
有線 LAN の設定	6
ネットワークの工場出荷設定	6
プロジェクター名変更	7
ネットワークコントロール	7
ステータス	8
初期化	8
WEB ブラウザで操作する	9
WEB 制御を行う前に	9
WEB ブラウザからアクセスする	10
モニター情報画面	11
プロジェクターコントロール画面	12
詳細設定画面	12
パスワード変更画面	16
言語切り換え	16
PJLink プロトコルを使用する	17
対応コマンド	17
用語解説	18
商標について	18

お知らせ

本書のイラストや画面は実際と異なる場合があります。

セキュリティに関するお願い

本製品をご使用になる場合、下記のような被害を受ける場合が想定されます。

- 本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本製品の不正操作
- 悪意の第三者による本製品の妨害や停止

セキュリティ対策を十分に行ってください。

- パスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。
- パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パナソニック株式会社および、その関係会社がお客様に対して直接パスワードを照会することはありません。直接問い合わせがありましても、パスワードを答えないでください。
- ファイアウォールなどで安全性の確保されたネットワークでご使用ください。

こんなことができます

< WEB 制御 > (→ 9 ページ)

WEB ブラウザを使用してコンピューターから以下のような操作ができます。

- プロジェクターの設定と調整
- プロジェクターの状態表示
- メッセージ送信設定

< PJLink > (→ 17 ページ)

PJLink クラス 1 に対応しており、PJLink プロトコルを使用してコンピューターから下記のような操作ができます。

- プロジェクターの設定
- プロジェクターの状態問い合わせ

< コマンドコントロール > (→ 基本編の付録「シリアル端子について」をご覧ください。)

シリアル端子の制御コマンドを使用してコンピューターから操作ができます。

お知らせ

「WEB 制御」、「PJLink」、「コマンドコントロール」をご使用の際は、プロジェクターのネットワークメニューの「ネットワークコントロール」を「オン」にしてください。(→ 7 ページ)

ご使用のコンピューターをご確認ください

接続に必要なコンピューター環境

- はじめに、お使いのコンピューターに有線 LAN* 機能が装備されているかどうかご確認ください。
※ LAN：「用語解説」→18 ページ
- プロジェクターとコンピューターを接続する前に、必ず以下の設定をご確認ください。

チェック 1 LAN ケーブルについて

- ケーブルが正しく接続されていますか。
- LAN ケーブルは、カテゴリ 5 以上に対応したのものを使用してください。

チェック 2 有線 LAN の設定

<有線 LAN 機能が内蔵されているコンピューター>

- 有線 LAN が有効になっていますか。

<有線 LAN 機能が内蔵されていないコンピューター>

- 有線 LAN アダプターが正しく認識されていますか。
- 有線 LAN アダプターが有効になっていますか。
- 事前に有線 LAN アダプターのドライバーをインストールしてください。
ドライバーのインストール方法は、有線 LAN アダプターの取扱説明書を参照してください。

チェック 3 WEB ブラウザについて

- WEB 制御を行うには WEB ブラウザが必要です。
- 対応 OS：Windows XP/Windows Vista/Windows 7、Mac OS X v10.4/v10.5/v10.6
- 対応ブラウザ：Internet Explorer 6.0/7.0/8.0、Safari 2.0/3.0/4.0 (Mac OS)

お知らせ

静電気を帯びた手（体）で LAN 端子に触れると、静電気の放電による故障の原因になります。LAN 端子および LAN ケーブルの金具部に触れないようにしてください。

有線 LAN で接続する

有線 LAN での接続ができます。ただし、ネットワークの設定はネットワーク管理者に確認してから行ってください。

1 コンピューターの電源をオンにする

2 ネットワーク管理者の指示に従い、ネットワークの設定を行う

プロジェクターの設定が工場出荷の状態（→6 ページ）であれば、コンピューター側は下記ネットワーク設定でお使いいただけます。

IP アドレス	192.168.10.101
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.1

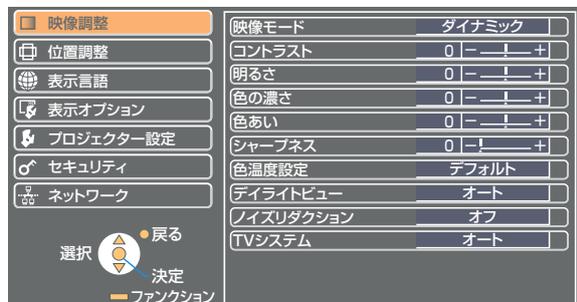
プロジェクターのネットワーク設定

お買い上げ時の設定を変更してプロジェクターとコンピューターを接続する場合、初期設定変更時に必要なメニューは次の手順で表示してください。

ネットワークメニューの表示

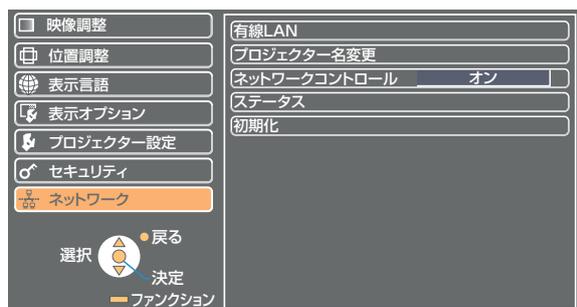
1 プロジェクターの〈MENU〉ボタンを押す

メインメニューが表示されます。



2 ▲▼ボタンで「ネットワーク」を選ぶ

ネットワークメニューが表示されます。



3 〈ENTER〉ボタンを押す

サブメニューの項目を選ぶことができます。

お知らせ

プロジェクターには入力される信号によっては、調整できない項目や使用できない機能があります。調整または使用できない状態のときは、メニューの項目は表示されず、〈ENTER〉ボタンを押しても実行できません。

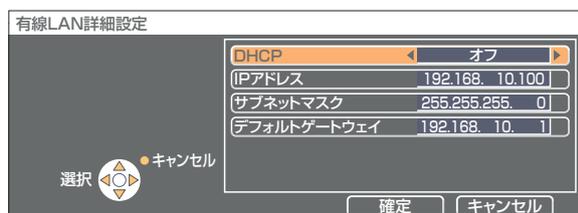
プロジェクターのネットワーク設定 (つづき)

ネットワーク

有線 LAN の設定

有線 LAN の詳細なネットワーク設定ができます。

1 ▲▼ボタンでサブメニューの「有線 LAN」を選択し、〈ENTER〉ボタンを押す



DHCP* :

オン： プロジェクターを接続するネットワークに DHCP サーバーが存在する場合、自動的に IP アドレスを取得します。

オフ： プロジェクターを接続するネットワークに DHCP サーバーが存在しない場合、さらに [IP アドレス*] [サブネットマスク*] [デフォルトゲートウェイ*] の設定を行ってください。

※ DHCP : 「用語解説」 → 18 ページ

2 ▲▼ボタンで各項目を選択し、メニューの操作指示に従って設定を変更する

3 ▲▼ボタンで「確定」を選択し、〈ENTER〉ボタンを押す

ネットワークの工場出荷設定

工場出荷時、あらかじめ下記の設定がされています。

DHCP	オフ
IP アドレス	192.168.10.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.1

プロジェクターのネットワーク設定 (つづき)

プロジェクター名変更

ネットワーク上でのプロジェクターの名前を変更することができます。

1 ▲▼ボタンで「プロジェクター名変更」を選び、〈ENTER〉ボタンを押す



2 ◀▶▲▼ボタンで文字を選び、〈ENTER〉ボタンを押してプロジェクター名を入力する

「全削除」を選ぶと入力した文字のすべてを削除でき、リモコンの〈DEFAULT〉ボタンを押すと、入力ボックス内のカーソルで選択されている1文字を消去できます。



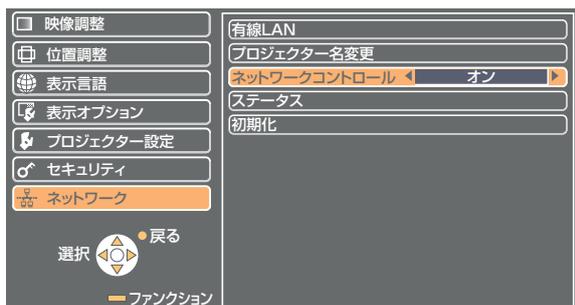
3 ◀▶▲▼ボタンで「確定」を選び、〈ENTER〉ボタンを押す

変更をキャンセルする場合は、「キャンセル」を選んでください。

ネットワークコントロール

ネットワーク通信しているコンピューターからプロジェクターを制御したい場合「オン」に設定します。

1 ▲▼ボタンで「ネットワークコントロール」を選ぶ



2 ◀▶ボタンで、「オン」または「オフ」を選ぶ

お知らせ

ネットワークコントロールを「オン」にすると「WEB制御」、「PJLink」、「コマンドコントロール」が可能になります。

プロジェクターのネットワーク設定 (つづき)

ステータス

現在の設定状態が表示されます。

▲▼ボタンで「ステータス」を選び、〈ENTER〉ボタンを押す



以下の状態について表示されます。

ネットワーク

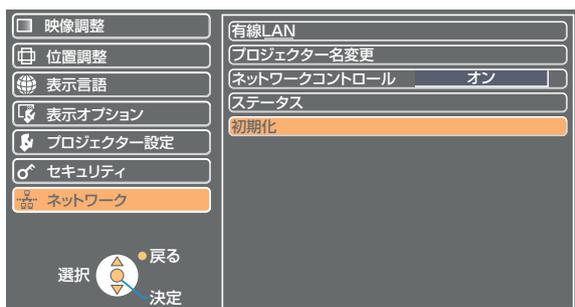
DHCP	“オン” - “オフ”
IP アドレス	(→ 6 ページ)
サブネットマスク	(→ 6 ページ)
デフォルトゲートウェイ	(→ 6 ページ)
MAC アドレス*	—

※ MAC アドレス：「用語解説」→ 18 ページ

初期化

ネットワークの設定をプロジェクターの工場出荷状態に戻すことができます。

1 ▲▼ボタンで「初期化」を選び、〈ENTER〉ボタンを押す



お知らせ

「♂ セキュリティ」メニューで「パスワード設定」が「オン」になっているときは、パスワード入力が必要されます。

2 ◀▶ボタンで「はい」を選び、〈ENTER〉ボタンを押す



WEB ブラウザで操作する

コンピューターの WEB ブラウザを使用して、プロジェクターをコントロールすることができます。このことを「WEB 制御」といいます。

(ここでは Microsoft 社 Internet Explorer を例に説明しています。)

WEB 制御を行う前に

プロジェクターとコンピューターを LAN ケーブルで接続してください。(→ 4 ページ)

① プロジェクターの設定

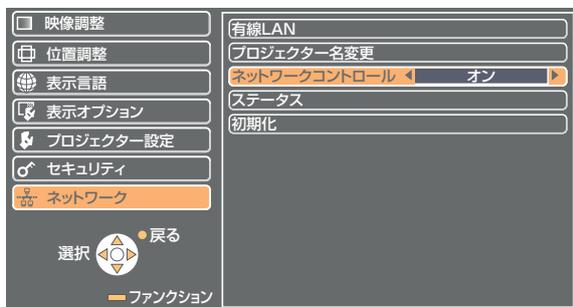
ネットワークメニューの「ネットワークコントロール」を「オン」にします。

1 ▲▼ボタンで、ネットワークメニューの「ネットワークコントロール」を選ぶ

2 ◀▶ボタンで「オン」を選ぶ

オン：WEB ブラウザでの操作を可能にします。

オフ：WEB ブラウザでの操作をできなくします。



② コンピューターの設定

■ プロキシサーバーを設定する

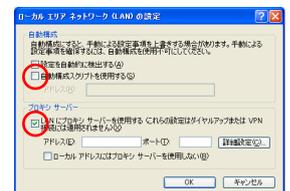
WEB ブラウザでプロキシサーバーを設定している場合には、設定を解除してください。

1 [インターネットのプロパティ] ウィンドウを表示させる

[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット] → [インターネットオプション] をクリックします。

2 [接続] タブの [LAN の設定] をクリックする

3 [LAN にプロキシサーバーを使用する] にチェックがあれば外す [自動構成スクリプトを使用する] にチェックがあれば外す



4 [OK] をクリックする

WEB ブラウザで操作する (つづき)

■ JavaScript を有効にする

JavaScript を無効にしている場合は、JavaScript を有効にしてください。

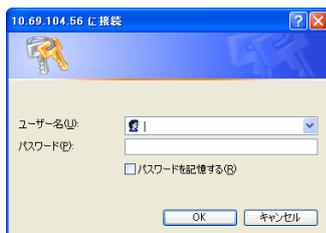
- 1 **【インターネットのプロパティ】 ウィンドウを表示させる**
[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット] → [インターネットオプション] をクリックします。
- 2 インターネットのプロパティの **【セキュリティ】 タブをクリックして、セキュリティのレベルを【既定のレベル】にするか、または【レベルのカスタマイズ】から【アクティブスクリプト】を有効にする**

WEB ブラウザからアクセスする

- 1 **WEB ブラウザを起動させ、プロジェクターに設定した IP アドレスを入力する**
Web ブラウザが起動し、認証画面が表示されます。



<トップ画面>



- 2 **ユーザー名とパスワードを入力する**

- 3 **【OK】をクリックする**
「モニター情報」画面が表示されます。(→ 11 ページ)

お知らせ

- 出荷時のユーザー名、パスワードの設定は、以下の通りです。
ユーザー名 : user1 (ユーザー権限) /admin1 (アドミニストレータ権限)
パスワード : panasonic (小文字)
- アドミニストレータ権限では、全機能を使用できます。ユーザー権限では、「モニター情報」、「プロジェクターコントロール」、「パスワード変更」が使用できます。(ユーザー権限では「詳細設定」は使用できません)
- このページで使用するパスワードは WEB 制御画面にアクセスするパスワードです (→ 16 ページ)。
- パスワードを 3 回続けて間違えると、数分間ロックされます。
- ネットワークの初期化を行った場合、パスワードは出荷時の「panasonic」に戻ります。適切なパスワードに変更してください。
- パスワードは、できるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パスワードを忘れてしまったときは、プロジェクターのネットワークメニューで「初期化」を実行し (→ 8 ページ)、WEB ブラウザの「パスワード変更」画面 (→ 16 ページ) で再度設定してください。
- 弊社およびその関連会社がお客様に対して直接パスワードを照会することはございません。
直接問い合わせがありましても、パスワードを答えないでください。
- WEB ブラウザによってはトップ画面が表示されないことがあります。再度 WEB ブラウザを起動するか、[CTRL] + [R] キーを押すなどして画面を更新してください。
- WEB ブラウザの設定がダイヤルアップになっている場合は、ダイヤルアップの設定を解除してください。
- WEB ブラウザの起動には時間がかかる場合があります。

WEB ブラウザで操作する (つづき)

モニター情報画面

現在のプロジェクターの状態を表示します。

ほかのページから移行するときは、メインメニュー（画面左側）の [モニター情報] をクリックしてください。

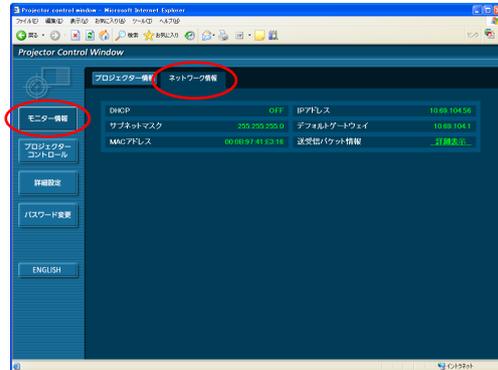
■ プロジェクター情報

画面の [プロジェクター情報] タブをクリックしてください。



■ ネットワーク情報

画面の [ネットワーク情報] タブをクリックしてください。



お知らせ

モニター情報は、一定の間隔で更新されますが、Web ブラウザの [表示] → [最新の情報に更新] を押すと、現在の情報を確認することができます。

モニター情報画面で「自己診断エラー（詳細）」が表示された場合、その部分をクリックするとエラー内容が表示されます。

自己診断 エラー（詳細表示）



■ [FAILED] と表示されたとき

項目	説明
MAIN CPU BUS	マイコン回路に異常があります。販売店にご相談ください。
FAN	ファンやファン駆動回路に異常があります。販売店にご相談ください。
INPUT AIR TEMPERATURE	吸気温度が高くなっています。暖房機器の近くなど、温度の高い環境で使用している可能性があります。
OUTPUT AIR TEMPERATURE	ランプ周辺の温度が高くなっています。排気孔がふさがれている可能性があります。
LAMP REMAIN TIME	ランプ使用時間が所定の積算時間を超えており、ランプを交換する時期になっています。
LAMP STATUS	ランプ点灯に失敗しています。 光源ランプが冷えるまでしばらく待ってから電源を入れてください。
INPUT AIR TEMP.SENSOR	吸気温度感知用センサーに異常があります。販売店にご相談ください。
OUTPUT AIR TEMP.SENSOR	排気温度感知用センサーに異常があります。販売店にご相談ください。
BATTERY	電池交換が必要です。販売店にご相談ください。
AIR FILTER	エアフィルターにほこりがたまり過ぎています。 エアフィルターの掃除を行ってください。（→ 取扱説明書 47 ページ）

WEB ブラウザで操作する (つづき)

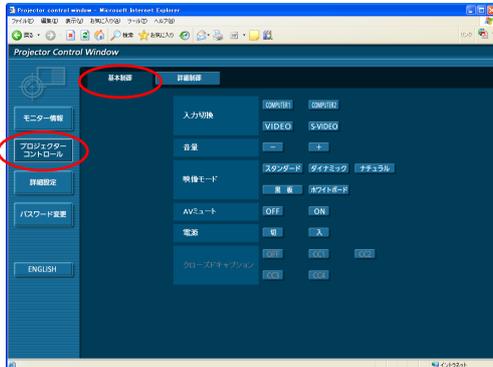
プロジェクターコントロール画面

プロジェクターの各種設定を行うことができます。

ほかのページから移行するときは、メインメニュー (画面左側) の [プロジェクターコントロール] をクリックしてください。

■ 基本制御画面

画面の [基本制御] タブをクリックしてください。



■ 詳細制御画面

画面の [詳細制御] タブをクリックしてください。



お知らせ

電源を入れた直後は、プロジェクターと接続できない場合があります。そのときは少し待ってから、再度接続してください。

詳細設定画面

■ LAN 設定

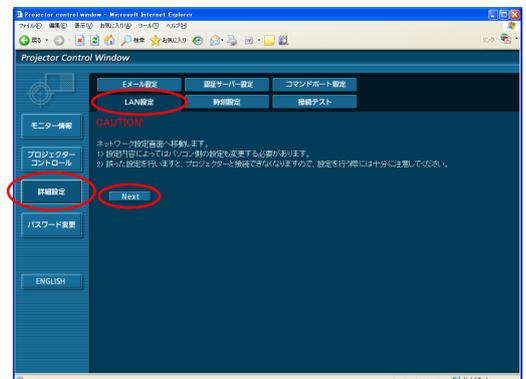
有線 LAN の詳細な設定ができます。

1 メインメニューの [詳細設定] → [LAN 設定] をクリックする

2 画面に表示される注意事項を確認し、[Next] をクリックする

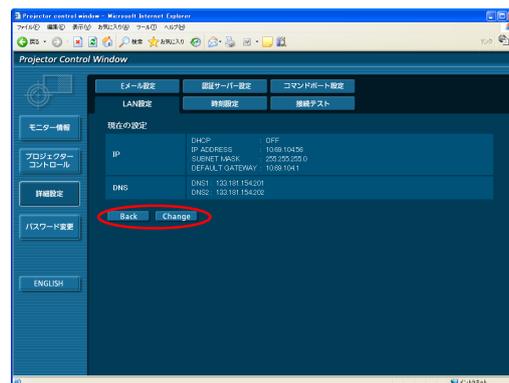
設定画面が表示され、現在の設定が表示されます。

- [Change] をクリックすると LAN 設定の変更ができます。
- [Back] をクリックすると元の画面に戻ります。

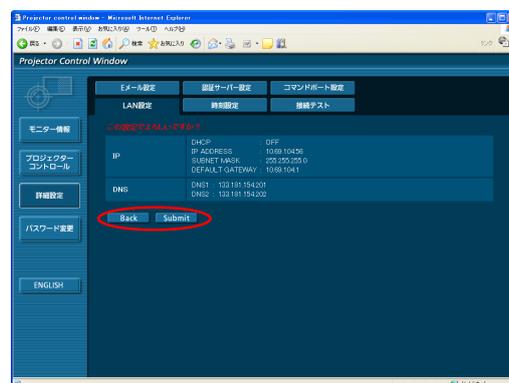


WEB ブラウザで操作する (つづき)

- 3** 詳細を設定し、[Next] をクリックする
[Next] をクリックすると、入力内容の確認画面が表示されます。



- 4** [Submit] をクリックする
設定した内容が登録されます。

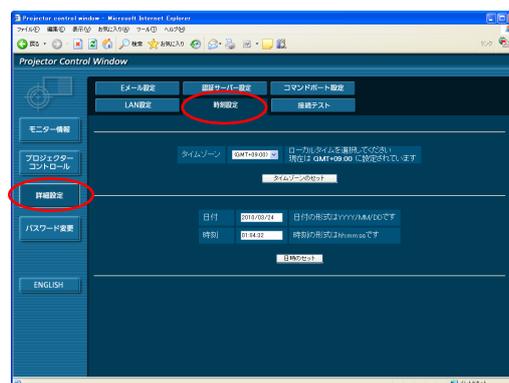


お知らせ

現在使用中の LAN 設定を変更したとき、接続が途切れる場合があります。

■ 時刻設定

- メインメニューの [詳細設定] → [時刻設定] をクリックする
タイムゾーン： タイムゾーンを選び、[タイムゾーンのセット] をクリックします。
日時： 「日付」と「時刻」を入力し、[日時のセット] をクリックします。



WEB ブラウザで操作する (つづき)

■ E メール設定

Eメールを送信する相手は2つ設定できます。
メインメニューの [詳細設定] → [Eメール設定] をクリックする

- [メールサーバー]
許可： メール送信の許可（有効／無効）を切り換えます。
SMTPサーバー名： SMTPサーバーの名前を入力します。
- [オプション設定]
送信者メールアドレス： 送信者のメールアドレスを入力します。
メモ： 送信者に関するメモを入力します。
- [温度警告設定]
最短送信間隔： Eメールを送信する間隔を入力します。
吸気センサー温度： 吸気センサー警告を送信する温度を選びます。
- [Eメールアドレス]
Eメールアドレス： 送信先のメールアドレスを入力します。
メール内容： メールの種類を切り換えます。
携帯電話にメールを送信する場合、「簡易」を選びます。
エラー発生時： ONを選ぶと、エラー発生時にEメールを送信します。
ランプ使用時間： ONを選ぶと、「残り時間」を切った場合にEメールを送信します。
吸気センサー温度： ONを選ぶと、[温度警告設定] で設定した温度を超えたときにEメールを送信します。
定期報告： チェックが付いている曜日のその時間にプロジェクターの状況をメール送信します。

[Submit] をクリックすると設定されます。



お知らせ

メールサーバー、Eメールアドレスの各設定については、ネットワーク管理者に確認してください。

■ 接続テスト

メールサーバー、POPサーバー、DNSサーバーなどとネットワークが接続しているかを確認できます。

メインメニューの [詳細設定] → [接続テスト] をクリックする
接続先の IP アドレス： テストするサーバーの IP アドレスを入力し、
[Submit] をクリックする。

接続できた場合の表示

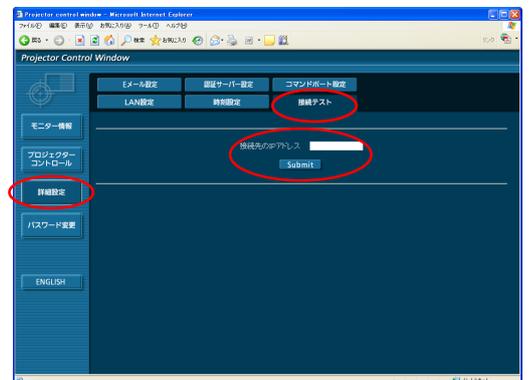
```
PING 198.245.80.10 (198.245.80.10): 56 data bytes
64 bytes from 198.245.80.10: icmp_seq=0 ttl=255 time=0.7 ms
64 bytes from 198.245.80.10: icmp_seq=1 ttl=255 time=0.4 ms
64 bytes from 198.245.80.10: icmp_seq=2 ttl=255 time=0.4 ms
64 bytes from 198.245.80.10: icmp_seq=3 ttl=255 time=0.4 ms

--- 198.245.80.10 ping statistics ---
4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss
round-trip min/avg/max = 0.4/0.4/0.7 ms
```

接続できなかった場合の表示

```
PING 198.245.80.100 (198.245.80.100): 56 data bytes

--- 198.245.80.100 ping statistics ---
4 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss
```



WEB ブラウザで操作する (つづき)

※ 送信されるメールの例

■ 「メール内容」で「通常」を選んでいるとき

① Eメール設定を行った場合

```
=== Panasonic projector report (CONFIGURE) ===
Projector Type      : LB2V
Serial No          : D234567AB

----- E-mail setup data -----
TEMPERATURE WARNING SETUP
MINIMUM TIME       at [ 60] minutes interval
INPUT AIR TEMPERATURE Over [ 38C / 100F ]

ERROR              [ ON ]
LAMP RUNTIME       [ ON ] at REMAIN [ 400] H
LAMP REMAIN TIME   [ ON ] at REMAIN [ 200] H
INPUT AIR TEMPERATURE [ ON ]
PERIODIC REPORT
Sunday [ ON ] Monday [ ON ] Tuesday [ ON ] Wednesday [ ON ]
Thursday [ ON ] Friday [ ON ] Saturday [ ON ]

00:00 [ ON ] 01:00 [ ON ] 02:00 [ ON ] 03:00 [ ON ]
04:00 [ ON ] 05:00 [ ON ] 06:00 [ ON ] 07:00 [ ON ]
08:00 [ ON ] 09:00 [ ON ] 10:00 [ ON ] 11:00 [ ON ]
12:00 [ ON ] 13:00 [ ON ] 14:00 [ ON ] 15:00 [ ON ]
16:00 [ ON ] 17:00 [ ON ] 18:00 [ ON ] 19:00 [ ON ]
20:00 [ ON ] 21:00 [ ON ] 22:00 [ ON ] 23:00 [ ON ]

----- check system -----
MAIN CPU BUS      [ OK ]
FAN               [ OK ]
INPUT AIR TEMPERATURE [ OK ]
OUTPUT AIR TEMPERATURE [ OK ]
LAMP REMAIN TIME [ OK ]
LAMP STATUS       [ OK ]
INPUT AIR TEMP. SENSOR [ OK ]
OUTPUT AIR TEMP. SENSOR [ OK ]
BATTERY           [ OK ]
AIR FILTER        [ OK ]
(Error code 00 00 00 00 00 00 00)

Input air temperature : 24 degC / 75 degF
Output air temperature : 26 degC / 78 degF
SET RUNTIME          79 H
LAMP ON              190 times
LAMP HIGH            0 H
LAMP REMAIN          2921 H

----- Current status -----
MAIN VERSION        0.22
NETWORK VERSION     0.01.00
LAMP STATUS         LAMP=OFF
INPUT SIGNAL        0.00kHz / 0.00Hz

----- Wired Network configuration -----
DHCP Client OFF
IP address 10.69.104.56
MAC address 00:0B:97:41:E3:16

Wed Mar 31 00:53:42 2010

----- Memo -----
lb2v
```

■ 「メール内容」で「簡易」を選んでいるとき

③ Eメール設定を行った場合

```
Projector Type:
[LB2V]
Serial No:
[]

--- E-mail setup data
-TEMP. WARNING SETUP
MINIMUM TIME :
at [ 60] minutes interval
INPUT AIR TEMP. :
Over [ 38C / 100F ]
-
ERROR [ ON ]
LAMP REMAIN [1000H]
LAMP REMAIN [ 999H]
INPUT TEMP. [ ON ]
-PERIODIC REPORT
Sun[ON] Mon[ON]
Tue[ON] Wed[ON]
Thu[ON] Fri[ON]
Sat[ON]
00:00[ON] 01:00[ON]
02:00[ON] 03:00[ON]
04:00[ON] 05:00[ON]
06:00[ON] 07:00[ON]
08:00[ON] 09:00[ON]
10:00[ON] 11:00[ON]
12:00[ON] 13:00[ON]
14:00[ON] 15:00[ON]
16:00[ON] 17:00[ON]
18:00[ON] 19:00[ON]
20:00[ON] 21:00[ON]
22:00[ON] 23:00[ON]

--- check system
FAN [ OK ]
LAMP [ OK ]
TEMP. [ OK ]
FILTER [ OK ]
OTHER [ OK ]
Error code :
00 00 00 00
00 00 00 00

--- Temperature
Input air:
24 C / 75 F
Output air:
26 C / 78 F

--- Lamp remain
LAMP 2921 H

----- Memo -----
lb2v
```

② エラーになった場合

```
=== Panasonic projector report (ERROR) ===
Projector Type      : LB2V
Serial No          : D234567AB

----- check system -----
MAIN CPU BUS      [ FAILED ]
FAN               [ OK ]
INPUT AIR TEMPERATURE [ OK ]
OUTPUT AIR TEMPERATURE [ OK ]
LAMP REMAIN TIME [ OK ]
LAMP STATUS       [ OK ]
INPUT AIR TEMP. SENSOR [ OK ]
OUTPUT AIR TEMP. SENSOR [ OK ]
BATTERY           [ OK ]
AIR FILTER        [ OK ]
(Error code 80 00 00 00 10 00 00 00)

Input air temperature : 24 degC / 75 degF
Output air temperature : 26 degC / 78 degF
SET RUNTIME          79 H
LAMP ON              190 times
LAMP HIGH            0 H
LAMP REMAIN          2921 H

----- Current status -----
MAIN VERSION        0.22
NETWORK VERSION     0.01.00
LAMP STATUS         LAMP=OFF
INPUT SIGNAL        0.00kHz / 0.00Hz

----- Wired Network configuration -----
DHCP Client OFF
IP address 10.69.104.56
MAC address 00:0B:97:41:E3:16

Wed Mar 31 01:28:46 2010

----- Memo -----
lb2v
```

④ エラーになった場合

```
Projector Type:
[LB2V]
Serial No:
[]

--- check system
FAN [ OK ]
LAMP [ OK ]
TEMP. [ OK ]
FILTER [ OK ]
OTHER [ FAILED ]
Error code :
80 00 00 00
10 00 00 00

--- Temperature
Input air:
24 C / 75 F
Output air:
26 C / 78 F

--- Lamp remain
LAMP 2921 H

----- Memo -----
lb2v
```

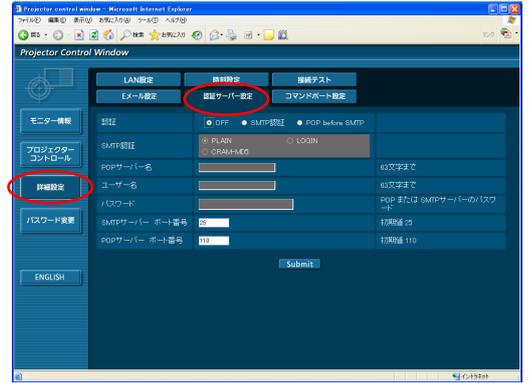
WEB ブラウザで操作する (つづき)

■ 認証サーバー設定

メインメニューの [詳細設定] → [認証サーバー設定] をクリックする
認証：
SMTP 認証：
POP サーバー名：
ユーザー名：
パスワード：
SMTP サーバーポート番号：
POP サーバーポート番号：

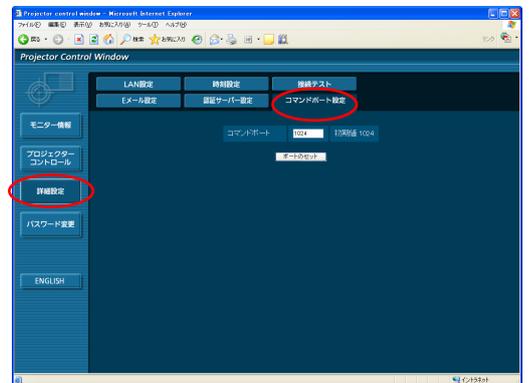
認証方式を切り換えます。
SMTP 認証の場合、使用する認証方式を切り換えます。
POP サーバーの名前を入力します。
SMTP サーバーまたは、POP サーバーのユーザー名を入力します。
SMTP サーバーまたは、POP サーバーのパスワードを入力します。
SMTP サーバーのポート番号を入力します。
POP サーバーのポート番号を入力します。

[Submit] をクリックすると設定されます。



■ コマンドポート設定

メインメニューの [詳細設定] → [コマンドポート設定] をクリックする
コマンドポート： コマンドコントロールで使用するポート番号を設定し、[ポートのセット] をクリックします。



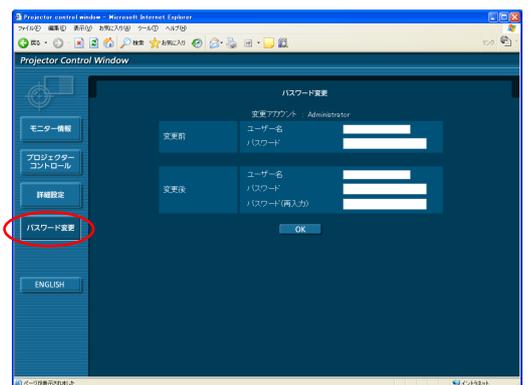
パスワード変更画面

■ パスワード設定

メインメニューの [パスワード変更] をクリックする
WEB 制御画面にアクセスする際のパスワードを設定します。
旧パスワードと新パスワードを入力します。
「確認 (再入力)」欄に新パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

お知らせ

- 半角英数 (大文字 / 小文字)、記号を 16 文字まで入力できます。
- アドミニストレータ権限でログインした場合、アドミニストレータ権限 / ユーザー権限それぞれでログインする際のユーザー名とパスワードをリセット (強制変更) することができます。



言語切り換え

WEB 制御画面の言語を切り換えます。
メインメニューの [English] / [日本語] をクリックする

PJLink プロトコルを使用する

本機のネットワーク機能は PJLink クラス 1 に対応しており、PJLink プロトコルを使用してコンピューターから下記のような操作ができます。

- プロジェクターの設定
- プロジェクターの状態問い合わせ

お知らせ

ご使用の際は、プロジェクターのネットワークメニューで、「ネットワークコントロール」を「オン」にしてください。(→7ページ)

対応コマンド

PJLink プロトコルで本機を制御する際のコマンドは下表の通りです。

コマンド	制御内容	備考
POWR	電源制御	パラメーター 0 = スタンバイ 1 = 電源「入」
POWR ?	電源状態問い合わせ	パラメーター 0 = スタンバイ 2 = クーリング中 1 = 電源「入」 3 = ウォームアップ中
INPT	入力切り換え	パラメーター 11 = COMPUTER1 21 = VIDEO 12 = COMPUTER2 22 = S-VIDEO
INPT ?	入力切り換え問い合わせ	
AVMT	AV ミュート制御	パラメーター 30 = AV ミュートオフ 31 = AV ミュートオン
AVMT ?	AV ミュート状態問い合わせ	
ERST ?	エラー状態問い合わせ	パラメーター 1 バイト目：ファンエラーを意味し、0～2のいずれか 2 バイト目：ランプエラーを意味し、0～2のいずれか 3 バイト目：温度エラーを意味し、0～2のいずれか 4 バイト目：0 固定 5 バイト目：フィルター警告を意味し、0～2のいずれか 6 バイト目：その他のエラーを意味し、0～2のいずれか 0～2の各意味は以下の通り 0 = エラーを検知していない 1 = 警告 2 = エラー
LAMP ?	ランプ状態問い合わせ	パラメーター 1 つ目の数字 (1～5 桁)：ランプ 積算時間 2 つ目の数字：0 = ランプ 消灯、1 = ランプ 点灯
INST ?	入力切り換え一覧問い合わせ	パラメーターは下記の値を応答します “11 12 21 22”
NAME ?	プロジェクター名問い合わせ	「ネットワーク」の「プロジェクター名変更」で設定した名称を応答します。
INF1 ?	メーカー名問い合わせ	“Panasonic” と応答します
INF2 ?	機種名問い合わせ	ご使用のプロジェクターの機種名を返答します
INFO ?	その他情報問い合わせ	バージョン番号などを応答します
CLSS ?	クラス情報問い合わせ	“1” と応答します

■ PJLink セキュリティ認証

PJLink で使用するパスワードは WEB 制御で設定したパスワードと同じです。

認証なしで使用する場合は、WEB 制御のパスワードをなしに設定してください。

PJLink に関する仕様については (社) ビジネス機械・情報システム産業協会の WEB サイトを参照してください。

URL <http://pjlink.jbmia.or.jp/>

用語解説

用語	説明	ページ
LAN	Local Area Network の略。会社内など比較的狭い範囲のネットワークのことです。	4
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。接続されている機器に自動的に IP アドレスを割り振る機能。DHCP サーバーの機能を持った機器が LAN 内にあれば接続されている機器に自動的に IP アドレスを割り振ります。	6
IP アドレス	ネットワークでデータを配送する先にあたるアドレスのことです。IP (Internet Protocol) は、データを配送するためのプロトコルで、同一ネットワーク内で同じ IP アドレスを使用することはできません。	6
サブネットマスク (Subnet Mask)	ネットワークでは、大きなネットワークをサブネットと呼ばれる複数の小さなネットワークに分割して管理する場合があります。その場合の IP アドレスを区切るための値のことをサブネットマスクといいます。	6
デフォルトゲートウェイ (Default Gateway)	使用しているネットワークの規格と異なったほかのネットワークに接続する場合などに使われる機器のことで、双方のネットワーク間のプロトコルの違いなどを調整して、ほかのネットワークとの接続を可能にします。アクセス先の IP アドレスについて特定のゲートウェイを指定していない場合に、デフォルトゲートウェイに設定されているホストにデータが送信されます。	6
MAC アドレス	各ネットワークアダプターに固有の ID 番号。 全世界のネットワークアダプターには 1 枚 1 枚固有の番号が割り当てられており、これを元にアダプター間のデータの送受信が行われる。 IEEE が管理・割り当てをしているメーカーごとに固有な番号と、メーカーが独自に各アダプターに割り当て番号の組み合わせによって表される。	8

商標について

- Microsoft[®] とそのロゴは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- PJLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における登録又は出願商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では ® や TM マークは明記していません。

ご注意

- 本製品のマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 本製品のマニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

パナソニックプロジェクターサポートセンター

設定や操作でご不明なことがございましたら
なんなりとお問い合わせください。

お電話の方はこちら **0120-872-601** 受付時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:00

URL: <http://panasonic.biz/projector/>

※書面や電話／FAX を使用しお答えする場合や、返事をさしあげのお時間をいただくこともございます。

※お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくための、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 プロジェクタービジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Corporation 2011